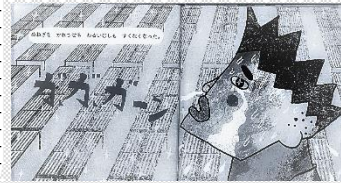


# 笑顔創造

Smile creation

第13号



「めねぎのうえんのガ・ガ・ガーン!」より：合同出版

発行日 2024年1月24日  
発行元 京丸園株式会社  
代表取締役 鈴木厚志  
〒435-0022  
静岡県浜松市南区鶴見町 380-1  
E-mail kyomaru@ck.tnc.ne.jp  
URL <https://www.kyomaru.net>

## 世界ネットワークをつくる

2024年の私のテーマは、「ユニバーサル農業の世界ネットワークを作り上げる」です。ユニバーサル農業という言葉が誕生して20年となる節目の年に今まで行ってきた国内研究調査から世界の視点で「農業と福祉」を研究されていいる方々と連携をはかり世界共通の課題として問題解決に挑みます。

「不安定な農業経営」「福祉対象者の拡大」の課題に有効な方策は出されていないのが世界の実情です。この課題を解決するためにオランダでは「ケアファーム」韓国では「社会的農業」日本では「ユニバーサル農業」という言葉になって有効性を研究しています。



世界が挑んでいる問題は、「マイナスとマイナスでプラスを導く」というものです。

マイナス要素とみられがちな農業と福祉を使って答えをプラス（幸福・笑顔）とする難問は、はたして解明されるのでしょうか？

世界の歴史や環境、法律等が違うので答えはひとつではないかもしれませんが同じ問題に挑む者がネットワークをつくることで大きな刺激となることは間違いありません。今年は、世界に目を向けて動いていくことにします。

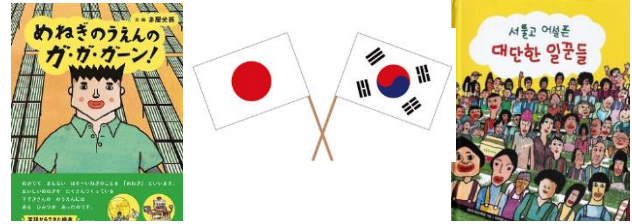
## ユニバーサル農業が世界に！

めねぎのうえんのガ・ガ・ガーンが制作されたことも驚きですが、翌年には韓国語に翻訳されて世界デビューをはたすことになりビックリしました。どのような経緯で韓国版になったのかはわかりませんでした。

今回、韓国に調査に出かけ訪問したプルメソーシャルファーム（社会的企業農場）で「2017年に京丸園の視察で勉強したことを実践したのがこの会社です」と嬉しい言葉をいただきました。そして、「絵本を翻訳出版させてもらったのは私達です。ありがとございました」と。日本での学びを韓国の人達に伝えようと出版してくれた方々でした。

翻訳された絵本のお陰で日本と韓国が繋がり私達との共同研究提案にも賛同いただくことができました。

## 日韓社会的農業交流会



韓国の人口5,126万人です。韓国の課題は、少子化による人口減少（出生率0.78%）高齢化それに伴い若者が大都市に移住することで地方の過疎化が進み地方農業の働き手不足という大きな課題が報告されました。

ひとつの課題解決策として農業と福祉を活用し地域コミュニティを活性化させようと「社会的農業事業」が国策として打ち出されました。

農業者、福祉関係者、企業、行政の活動が始まっています。日本も同じ問題が起こっていると思います。お互いの事例と効果を情報交換しいち早く有効策を打ち出す必要があります。

☆開催決定☆

（仮称）浜松市ユニバーサル農業研究会 20周年記念  
ユニバーサル農業世界会議 in Hamamatsu

◎2025年1月30日シンポジウム

31日農園見学ツアー

## ～ 今月の活動～

- 1月13・14日 静岡経営塾
- 1月16日 神奈川県相模原市 農業と福祉
- 1月17日 浜松市立東部中学校 キャリア講座
- 1月18日 岡山県 ユニバーサル農業
- 1月19日 静岡県志太榛原農林事務所 農業経営
- 1月21～24日韓国「社会的農業交流会」
- 1月26日 徳島県障害者就労支援センター
- 1月27日 NHK ラジオ ユニバーサル農業
- 1月29日 福岡県 JA にじ ユニバーサル農業
- 1月30日 名古屋テクノロジー専門学校

◎参加できます！毎月開催

1月26日金曜日 浜松建設的な生き方を学ぶ会

19:00～21:00 開催場所：京丸園

オリジン・コーポレーション 杉井保之氏をお招きしての勉強会です。参加費1,000円 事前連絡をお願いします。

今月のことば

農業と福祉を

掛け算して

幸福を作り出す